

令和7年度 第3回今治市放課後等デイサービス連絡協議会（事例検討会）議事録			
日 時	令和7年11月26日（水）10：00～12：00		
場 所	今治市総合福祉センター 4F 多目的ホール1		
出席者	おくらっこくらぶ、おひさまきつず、キート今治（北クラス）、サニー、青藍学舎、ちやぼとひよこ（延喜・かなん）、なあれ、はーもにー、発達支援 Rocoko、発達みかんの木（あそびの森・ユナイト）、ヘレンキッズ、ぽっぽ白鳩、夢門塾ゆうゆう（中寺・日吉）、ゆいまーる（わんぴーす）、りんぐ 計 32名（事務局含む） 相談支援専門員 基幹相談支援センター専門相談員		
司 会		記 錄	
1. 開会あいさつ			
2. 新規事業所紹介			
なあれ（多機能型）11月開所、サニー（放デイ）11月開所、マハロ（重心）10月開所、2月移転予定			
3. 事例検討会に伴うグランドルールの説明			
〈事例1〉			
10：07～ おくらっこくらぶ様より概要説明、他害（ひっかき）の写真提示 児童（自閉症・強行なし・○×で意思表示あり）の送迎時決まった場所（家に着く直前の曲がり角）での車内窓を頭突きする行動について			
10：13～ 各自読み込む			
10：19～ グループ内で司会・書記を決め、質問したい内容を話し合う			
10：30～ 事例提供者へ質疑応答			
Q. 家に帰りたくないのか？			
A. わからない、親子の関係性は良い。家でも支援をしっかりとされており、スマホ・タブレットなしで過ごしている。風が好きで窓を開けて風を感じることを好み、落ち着いている。			
Q. 頻度は？			
A. 毎回。			
Q. アウトプットが難しいとあるが…？			
A. 10種類ほどのカードを使っている。○、×の指差しができる。交渉すると受け入れることができる。			
Q. おわりと切り替えの工夫はどんなものか？			
A. タイマーかおしまいカードの提示。手の感覚遊びは好き過ぎて終われないで、しないようにしている。			
Q. 運転手によって差はあるのか？			
A. 関係ない。			
Q. 満たされて帰っているか？			
A. おそらく。片付け自分で行えている。			
Q. 意思表示のカード（嫌な時）は使えるのか？			
A. 使えない。			
Q. 納得がいったときは修正可能とあるが、例えば？			
A. 来所後座り込んでしまった場合でも、〈カバン片付け〉→〈着替え〉とカードを提示すると、活動に移行できた。			
Q. 他害があった時の対応は？			

- A. 別室対応。
- Q. 問題行動が始まった時期に何かあったか？
- A. 修学旅行が近かった。が、学校では落ち着いていた。
- Q. 言葉は通じるのか？
- A. カードと言葉で伝えているが、単語は分かるものもある。
- Q. 家の車に乗っている時も、同じように行動は起きるのか？
- A. 放デイのみ。家ではない。
- Q. ルートを変える選択肢はあるのか？
- A. ルートは2種あるが、どちらの角でも曲がると起こった。カードで約束してもダメだった。
- Q. 支援者は限定されるか？
- A. 傷がつくことを避け、若い女性職員以外での対応だが、誰でもある。
- Q. うれしい時の表現は？
- A. 楽しいとひき笑いをする。
- Q. どんな褒め方をするのか？
- A. 手で丸を作り見せたり、うれしいを表す手話で褒める。
- Q. 好きなことは？
- A. 料理を作る（スープを混ぜる等）。チキンライスを鯉の形にするオリジナルセンスがある。魚が好き。

10：46～ 事例内容の振り返り（松原氏より）

10：48～ グループごとにアイデア出し

10：54～ 発表

- 行動観察を行い、乗車中にもカード提示しながら支援する。
- スケジュールに、家に着いたら料理するなどを入れ、楽しみを作つておく。
- 角を曲がる前と曲がる時の2回タイマーを使う。
- 問題行動に対して反応しないようする。
- 風に当たるのが好きなので、少し窓を開け風を通す。
- 納得できるように（頭突きしたら怪我をするよ）知らせる。
- 保護者に角を曲がる前に迎えに来てもらう。
- 家のルーティーンを聞いてみる。
- 約束やルールが守れたらご褒美シールを使う。
- 車内で好きな料理の写真を見せる。
- 曲がる直前に歌を歌うなどして気をそらす。
- 地図と一緒に見る。
- スケジュールを使って、見通しの工夫をしてみる。乗車前にルールを提示する。
- 難しいかもしれないが、写真とタイマーを使って事前のお知らせを行う。
- 就労に向けて言葉での支援も大切にする。

11：02～ 逆質問

- 視覚支援を投げる場合はどうするか？興奮時は難しい。
- 料理をスケジュールに入れるのはいつまでか？→検証の為なので、1回のみ。
- 車内で目への刺激は入れないようにしているので、写真を見せるることは難しいが、見せるとしたらどのようにすればよいか？→検証のための1回。
- 降りて歩いて帰るのはどうか？ドア TO ドアが基本なのでは？→車のドアで可能なのでは？
- 風に当たるについて、窓は開けないようにしているが…。→曲がる瞬間すかす程度でどうか。

11：09～ 事例提供者からの感想

見通しを立てさせてあげる、事前提示・ルール提示について乗車前に行うこと、を取り入れてみたい。また、私たち支援者は社会のルールで療育していくことが大切である。

〈事例2〉

11：21～ 夢門塾ゆうゆう日吉様より概要説明

児童（AD/HD・愛着障がい（疑い））の対人トラブルについて
＊適切な距離感、気持ちの言語化の難しさ・他害等

11：24～ 各自読み込む

11：29～ グループ内で司会・書記を決め、質問したい内容を話し合う

11：37～ 事例提供者へ質疑応答

Q. 距離の近さはどのくらいか？

A. 特定の1名にはほっぺが近づく距離まで、前から後ろから抱きつきあり。

Q. 愛着障がいの根拠は？

A. 特定の職員に対する「俺を見てほしい」表現から。

自己肯定感が低く何に対しても注目を集めたがる。できない時に「俺はだめだ」になる。

Q. 虫が好きとのことだが捕まえるだけなのか？

A. 観察をする。見つけると捕まえたい衝動にかられる。死ぬと落ち込む。

Q. デイでは人気者とあるが？

A. 面白ダンスをする等、お調子者。

Q. 学習が取り組めるようになった経緯は？

A. 職員がヒントを出し、「やればできる」経験を積み重ねた。宿題をする姿勢を褒めた。

Q. 特定の職員に対して馬鹿にするような態度があるとあるが？

A. 該当職員にも指導中である。

Q. 「死ねばいい」と発言したときの対応は？

A. 頻度はたまに。無視するか、家族が悲しむよと返している。

Q. 距離感に対する指導はどのようにしているのか？

A. 片手を伸ばした距離、と口頭で伝えている。

Q. 職員に対する暴言に対してどのように対応しているのか？

A. 毅然とした態度で、時に叱る。

Q. 保護者の子どもに対する要望はどのようなものか？

A. 子育てに悩んでいる。生き詰まっている。子どもと向き合う時間をとるように今はしているところ。

11：59～ 事例内容の振り返り（松原氏より）

12：05～ 発表

○役割を与えてあげて褒められる機会を増やす。

○お出かけなどで虫博士としてみんなから注目される機会を作る（注目のされ方を変える）。

○下級生のリーダー的な役割を与える。

○スタッフに得意なところを見せて、すごいことをみとめてもらう。

○得意なダンスを披露できる場を作る。

○輝ける場所を増やす。（工作の披露等）

○都度注意をする場面で、理由説明を入れていく。

- 事業所のルールの徹底と、職員対応のマニュアルを作つておく。
- 小集団での話し合いの場を作る。得意なことや不得意なことを伝えあう。
- 先輩から怒られる経験もあって良いのでは？

12：11～ 逆質問

○スタッフ教育に行き詰まっている。→児発管だけ集まって共有する場があつてもいいと思う。

○距離感の伝え方の成功事例があれば。→不適切な行動について、5人くらいのグループワークで自分の意見、相手の意見を言う場面を作つた。大人の声より子供の声の方が入りやすかった。

12：15～ 事例提供者からの感想

虫博士になれる場面をつくつてみたい。叱ることが多いので、上級生から注意されることで、違うんだということを知つてもらおうと思う。輝けるステージ作りとして、みんなで踊る時間を作つてみようと思う。

12：18～ 講評

良い成功体験をさせてあげる!!積み重ねていく!!

修正するには時間がかかるので、誤学習させないように。

4. 各事業所からの連絡

- ・ぽっぽ白鳩が管理者変更になっています。 新管理者：脇坂順三さん

次回の放課後等デイサービス連絡協議会

期日：1月 29日（水）10：00～12：00

今治市総合福祉センター 4階多目的ホール

